

平成30年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第4学年 算数 出題のねらい等

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								算数への関心・意欲・態度	数学的な考え方	数量や図形についての技能	数量や図形についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		数と計算	4年	A(5)イ 小数の加法, 減法	小数のたし算の計算ができること。			○		○	
②		(2)		数と計算	4年	A(4) 整数の計算の能力の定着	3位数×3位数のかけ算の計算ができること。			○		○	
③		(3)		数と計算	4年	A(3)ア 除法の計算の仕方	3位数÷1位数の余りのあるわり算の計算ができること。			○		○	
④		(4)		数と計算	4年	A(2)イ 四捨五入	四捨五入により, 概数で表すことができること。			○		○	
⑤	2	(1)		数と計算	4年	A(2)ウ 四則計算の結果の見積り	小数のひき算の見積りができること。			○		○	
⑥		(2)		数と計算	3年	A(4)ア 除法が用いられる場合とその意味	除法が用いられる場合が分かること。				○	○	
⑦		(3)		数と計算	4年	A(4) 整数の計算の能力の定着	包含除の問題場面について, 適切なわり算の式が分かること。				○	○	
⑧	3	(1)		数と計算	4年	A(3)エ 除法について成り立つ性質	除数, 被除数に同じ数をかけても, 同じ数で割っても商は変わらないという性質が分かること。				○	○	
⑨		(2)		数量関係	3年	D(2)ア 式と図の関連付け	数量関係を数直線に表すことを理解していること。				○	○	
⑩	4	(1)		図形	3年	C(1)ウ 円, 球	円の半径の長さを求めることができること。			○		○	
⑪		(2)		図形	3年	C(1)ウ 円, 球	球がすきまなく入っている箱のかくれている球の数を, 球の性質を基に考えることができること。		○				○
⑫	5	(1)		量と測定	4年	B(2)イ 角の大きさの単位	1組の三角定規を組み合わせてできる角の大きさの求め方を考えることができること。		○				○
⑬		(2)		量と測定	4年	B(2)ア 回転の大きさ	180° よりも大きい角を分度器を使って求めることができること。			○		○	
⑭	6	(1)		量と測定	4年	B(1)イ 正方形, 長方形の面積の求め方	L字形の面積の求め方を, 式をもとに考えることができること。		○				○
⑮		(2)		量と測定	4年	B(1)イ 正方形, 長方形の面積の求め方	凹形の面積の求め方の説明を考えることができること。		○				○
⑯	7	(1)		図形	4年	C(2)イ 直線, 平面の平行や垂直の関係	身の回りにある直線の平行な関係を探そうとしていること。	○					○
⑰		(2)		図形	4年	C(1)イ 平行四辺形, ひし形, 台形	平行四辺形の特徴を基に, 作図の方法を考えることができること。		○				○
⑱	8	(1)		数量関係	4年	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	2つの折れ線グラフから分かることを, 読み取ろうとしていること。	○					○
⑲		(2)		数量関係	4年	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	2つの折れ線グラフの違いを読み取り, 適切な説明を考えることができること。		○				○
⑳		(3)		数量関係	4年	D(1)ア 変化の様子と折れ線グラフ	2つの折れ線グラフを比較しやすいように, 表現することができること。			○		○	

※ 網掛けの問題は, 過年度の調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。